

(特非) 赤目の里山を育てる会

一般助成

2年目

知識の提供・普及啓発



赤目地区住民と青年ボランティア

名張地域における「まちづくり協議会」(以下まち協)との里山保全人材育成講座の開講

イベントの延べ参加者数 290人

助成活動がメディアに掲載された回数 2回

活動の全体目標に対する達成度 75%

課題

名張地域において、里山の保全を目的として、地域の景観を守り生物の多様性を図るために、「まちづくり協議会」と一緒になって、里山保全の人材育成講座を開講する。

活動内容

名張市内15地区の中から初年度3地区錦生・赤目・名張、2年目薦原・国津各地区が手を上げて、里山人材育成講座(座学・実技)を開講した。地域内の有識者による「座学」に延べ210名の参加があった。また、新たな保全地域は5か所で、延べ6haの保全が出来上がった。平成29年2月には5地区合同の里山シンポジウムを開催して、80名以上の参加があった。関わった人たちからは有意義だったという感想が寄せられた。



薦原公民館での里山保全人材育成講座

今後の課題

名張市で里山のある「まち協」10地区全てにおいて「里山保全人材育成講座」を開講していきたい。

成果と工夫したポイント



成果

協議会への働きかけにより新たに2地区のまち協と協働することができ、5地区合同の里山シンポジウムを開催することができた。80名以上の参加があったが、アンケートでは参加者の85%から満足との回答を得ることができた。

工夫

初年度に関わってもらった役員さんに、新しい地域の関係者を紹介してもらうようにした。